歴史総合，世界史探究

（解答番号 1 ～ 32 ）

第１問　歴史総合の授業で，生徒たちが「人々にとっての様々な戦争経験」という主題を設定し，調べたことをまとめた。次の文章**A**・**B**を読み，後の問い（**問１～８**）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　25）

A　最初の授業では，「近代における軍隊と人々との関係はどのようなものだったのか」という問いを立て，考察した結果を話し合っている。

北　野：フランスでは，フランス革命の際に，徴兵制が導入されました。その後，徴兵制は，プロイセンとの戦争などをきっかけとするナショナリズムの高まりの中で，第三共和政の時代に，数回の法改正を経て，確立していきました。

カーン：プロイセンでは，首相［ ア ］が，1867 年に徴兵制を整備しました。この徴兵制は，1871 年に，ドイツ帝国全体に拡大され，確立していきました。以上から，フランスとドイツの徴兵制が，［ イ ］ことが分かります。

趙　：日本では，西南戦争において，徴兵制に基づく政府軍が編成されました。ただし，士族を徴集するかどうかをめぐって，政府内で論争がありました。**資料１・２**は，これについての岩倉具視と木戸孝允の意見です。結局，士族が臨時に徴集され，9,500 人が派遣されました。

北　野：このように，近代における軍隊と人々は，徴兵制を通じて，深く関係していました。また，各国はその軍隊を用いて，植民地獲得や利権確保に乗り出しました。

問 1　会話文中の空欄［ ア ］に入る人名と，［ イ ］に入る文との組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 1 ］

① **ア** ― ビスマルク　　**イ** ― 国民国家の形成に伴って確立された
② **ア** ― ビスマルク　　**イ** ― 植民地帝国が解体する中で確立された
③ **ア** ― メッテルニヒ　**イ** ― 国民国家の形成に伴って確立された
④ **ア** ― メッテルニヒ　**イ** ― 植民地帝国が解体する中で確立された

問 2　前の会話文を参考にしつつ，**資料 1 ・ 2** から読み取れる事柄や，その背景に関して述べた文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 2 ］

資料 1　岩倉具視の意見

> にわかに士族を徴募すれば，兵制を破り，政府の信用にも関係する重大なことであるが，兵員不足となる場合にはやむを得ないことであるから，東京において，強壮な人員を徴集して，訓練して，出発させるのはどうであろうか。

資料 2　木戸孝允の意見

> 今日，士族やそのほか無用の兵を募ることはできない。薩摩を討っても，また別の小薩摩のような存在を生み出してしまう。

あ　岩倉具視は，士族を徴募することで，兵員を増強することを提案した。
い　木戸孝允は，士族を徴募することが，外国勢力の侵略を招くと主張した。
う　西南戦争では，反乱軍の主力も，徴兵制に基づく軍隊であった。
え　日本の徴兵制は，四民平等の原則に基づくものであった。

① **あ・う**　② **あ・え**　③ **い・う**　④ **い・え**

問 3　北野さんは，植民地における軍隊と人々の関係に興味を持ち，フランス領西アフリカの住民に関する**資料 3** を見つけ，そのことについて**ノート**を作成した。**ノート**中の空欄［ ウ ］に入る語句と，［ エ ］に入る文との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 3 ］

資料 3　フランス本国の国会で 1916 年 9 月 29 日に成立した法律

> セネガルの 4 都市(注)の出身者及びその子孫は，兵役の義務に服するフランス市民であり，そうであり続ける。
>
> (注)　セネガルの 4 都市：サン＝ルイ，ゴレ，ルフィスク，ダカール。

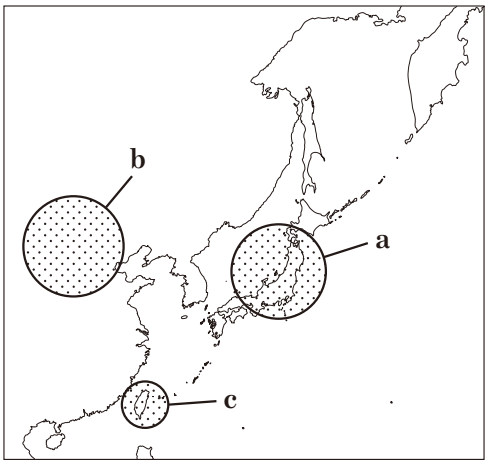
ノート

> ・フランス領西アフリカのセネガル 4 都市の住民は，19 世紀半ばにはフランス市民権が認められたが，20 世紀初頭には，市民権を持たないという司法判断が出された。
>
> ・20 世紀初頭のフランス本国では，兵役義務が課されていたのは市民権を持つ者のみであり，セネガル 4 都市の住民にとって，兵役義務を果たさなければ市民権を持てない状況が生じていた。その後，［ ウ ］が始まり，フランスは兵力不足に直面した。この時期に黒人として初めてフランス本国の国会議員となったセネガル人ブレーズ＝ディアニュは，国会で**資料 3** の法律を成立させた。このように，植民地の人々の中には，ディアニュのように，［ エ ］ようとした人もいた。

① ウ ― 清仏戦争　　エ ― 政治的権利の獲得のために戦争に協力し
② ウ ― 清仏戦争　　エ ― 動員に反発して宗主国に対する反乱を企て
③ ウ ― 第一次世界大戦　　エ ― 政治的権利の獲得のために戦争に協力し
④ ウ ― 第一次世界大戦　　エ ― 動員に反発して宗主国に対する反乱を企て

問 4 趙さんは，戦争の具体的な事例について考えるために，甲午農民戦争に着目した。甲午農民戦争の性格と，それと同様の性格を持つと考えられる他の事例と，その事例が起こった**地図**中のおおよその地域 **a**～**c** とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 4

地　図



	甲午農民戦争の性格	他の事例	地　域
①	自国の軍隊のみで戦争が終結した	義和団戦争	**a**
②	自国の軍隊のみで戦争が終結した	戊辰戦争	**a**
③	自国の軍隊のみで戦争が終結した	戊辰戦争	**b**
④	外国軍の軍事介入があった	義和団戦争	**b**
⑤	外国軍の軍事介入があった	義和団戦争	**c**
⑥	外国軍の軍事介入があった	戊辰戦争	**c**

B　次の授業で，さらに，「現代の戦争が各地の社会にどのような影響をもたらしたのか」という問いを立て，探究した。

問 5　カーンさんは，第二次世界大戦における人々の経験について調べる過程で，ある風刺画に着目し，**パネル**を作成した。**パネル**中の空欄［ オ ］に入る文**あ**・**い**と，風刺画が描くチャーチルの考え**X**・**Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 5 ］

パネル

次の絵は，1943 年のアメリカ合衆国の黒人新聞に掲載された，「誰のための大西洋憲章か」と題した風刺画である。大西洋憲章とは，［ オ ］である。



（*Chicago Defender* 1943 年 4 月 17 日）

オ に入る文

あ　「五族協和」を掲げ，独立国を建国する趣旨を述べたもの

い　戦争目的と戦後世界の共通原則を示して，後に国際連合の礎となるもの

風刺画が描くチャーチルの考え

X　民族自決の原則を普遍的に適用することを，追求しようとしていた。

Y　アジア・アフリカの人々を植民地支配から解放することには，否定的だった。

① **あ** ― **X**
② **あ** ― **Y**
③ **い** ― **X**
④ **い** ― **Y**

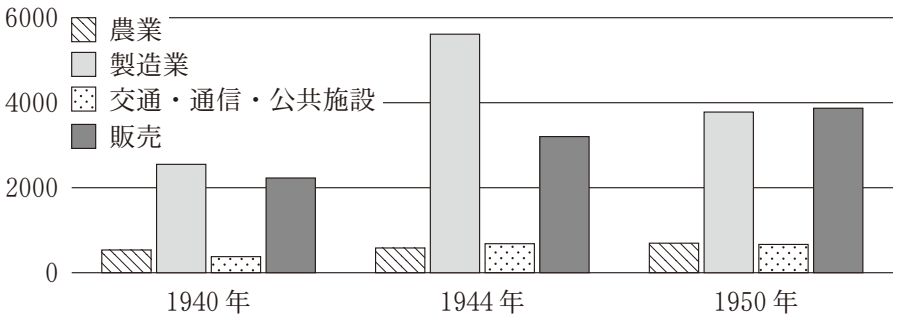
歴史総合，世界史探究

問 6　趙さんは，日本とアメリカ合衆国における女性の経験と戦争との関係に興味を持ち，女性の労働に関連する**資料 4** と**グラフ**を見つけた。**資料 4** と**グラフ**から読み取れる事柄や，その背景について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 6

資料 4　日本の労働力に関する日本政府の認識(1945 年 11 月)

> 戦争終結に伴い，1,324 万人の復員者が生じた。これに対しては，できる限り，復員者を前職へ復帰させる以外に，現在就職している女子などを家庭に復帰させ，その代わりに復員者を就職させる。そして，それらの方法によって，復員者の職業を確保するものと仮定しても，600 万人以上が職に就けないと予想される。
>
> (「復員者等の失業対策に関し各省に対する要望事項」)

グラフ　アメリカ合衆国における業種別女性労働者数(単位：1,000 人)



(Evan K. Rose, "The Rise and Fall of Female Labor Force Participation During World War II in the United States" より作成)

① **資料 4** が出された時点で，日本では，女性の国会議員が誕生していた。

② **資料 4** は，性別役割分業の解消を目指したものであった。

③ 1944 年のアメリカ合衆国で，製造業での女性労働者数が増えた背景には，総力戦の下での動員があると考えられる。

④ アメリカ合衆国では，総力戦の下での動員の結果，第二次世界大戦後に女性参政権が実現した。

問 7　北野さんは，国家の正規軍以外の主体も関わる戦争について事例を集め，**メモ**にまとめた。**メモⅠ～Ⅲ**に書かれている出来事について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

メモⅠ

インドシナ半島において，南北間の対立が激化し，アメリカ軍に支援された反共を掲げる南部の政権と，北部の政権と結び付いた反政府組織とが争った。

メモⅡ

フセイン政権崩壊後の国内秩序の維持のために，民間の軍事警備会社が，軍の基地の警備や武器・弾薬の輸送警護などの多様な軍事的業務を担った。

メモⅢ

国民党とともに抗日民族統一戦線を形成した共産党により，農村を拠点としたゲリラ戦が行われ，農民も様々な方法で参加した。

① **メモⅠ**―**メモⅡ**―**メモⅢ**
② **メモⅠ**―**メモⅢ**―**メモⅡ**
③ **メモⅡ**―**メモⅠ**―**メモⅢ**
④ **メモⅡ**―**メモⅢ**―**メモⅠ**
⑤ **メモⅢ**―**メモⅠ**―**メモⅡ**
⑥ **メモⅢ**―**メモⅡ**―**メモⅠ**

歴史総合，世界史探究

問 8　北野さんたちは，「現代の戦争が人々に与えた影響」という主題についてさらに探究するための課題**あ・い**を考えた。課題**あ・い**と，それぞれの課題を考察するための学習活動に用いる資料として最も適当なもの**W**～**Z**とについて，組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 8

主題を探究するための課題

あ　第４次中東戦争は，人々の暮らしにどのような影響を与えたのだろうか。

い　アメリカ合衆国が「対テロ戦争」を宣言して実行した軍事攻撃は，どのような社会的混乱を引き起こしたのだろうか。

考察するための学習活動に用いる資料

W　第１次石油危機による国際的な原油価格の推移を示すグラフ。

X　鉄のカーテン演説が東西対立の深まりに与えた影響について述べた論文。

Y　アフガニスタンで人道支援を行っていた，医師である中村哲の活動記録。

Z　広島で開催された第１回原水爆禁止世界大会に関する当時の新聞記事。

① **あ**―**W**　　**い**―**Y**

② **あ**―**W**　　**い**―**Z**

③ **あ**―**X**　　**い**―**Y**

④ **あ**―**X**　　**い**―**Z**

歴史総合，世界史探究

第 2 問　世界史探究の授業で，時代によって建築物や都市空間の持つ意味や利用方法がどのように変化したのかについて，生徒たちが様々な資料を基に考察を深めている。次の文章**A**～**C**を読み，後の問い(**問 1** ～ **6**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　18)

A　1 班は，中国河北省にある，11 世紀に建設された**図 1** の仏塔について調べ，**図 2** と**パネル**を作成した。

図 1

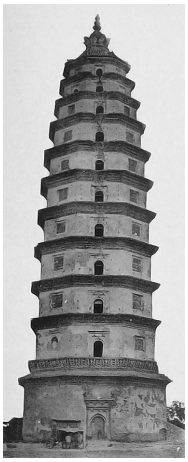
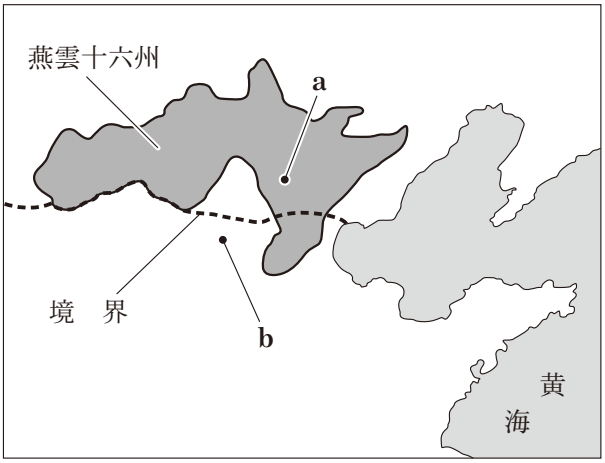


図 2



パネル

・**図 1** は定州開元寺塔といい，中国に現存する最も高いレンガ造りの仏塔で，高さは 83.7 メートルある。開元寺の仏僧がインドから持ち帰った舎利を奉納するために，宋の真宗の命令で建設された。

・塔がある開元寺は，創建年代は不明だが，ⓐ唐の玄宗が，当時の元号に基づき，「開元」という寺名を与えた。

・塔は咸平(かんぺい) 4 (1001)年に建設が始まり，至和 2 (1055)年に落成した。

・塔の建設が始まった直後，澶淵の盟が結ばれたことで，定州は宋と「敵」との境界近くに位置することになり，その「敵」を瞭望できることから，瞭望敵塔(りょうぼうてきとう)とも呼ばれた。

問 1　次の文**Ⅰ**・**Ⅱ**は，中国における仏教の歴史に関連する出来事を述べている。下線部ⓐの出来事と，文**Ⅰ**・**Ⅱ**とについて，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

Ⅰ　儒・仏・道の調和を説く全真教が開かれた。

Ⅱ　法顕がインドより帰国して，『仏国記』を著した。

① **Ⅰ** ― **Ⅱ** ― **下線部ⓐ**

② **Ⅰ** ― **下線部ⓐ** ― **Ⅱ**

③ **Ⅱ** ― **Ⅰ** ― **下線部ⓐ**

④ **Ⅱ** ― **下線部ⓐ** ― **Ⅰ**

⑤ **下線部ⓐ** ― **Ⅰ** ― **Ⅱ**

⑥ **下線部ⓐ** ― **Ⅱ** ― **Ⅰ**

問 2　前の文章を参考にしつつ，**パネル**にある「敵」について述べた文**あ**・**い**と，この塔がある定州の位置を示す**図 2** 中の **a**・**b** とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 10

パネルにある「敵」について述べた文

あ　耶律阿保機により建国された。

い　靖康の変で，皇帝を捕虜にした。

① **あ** ― **a**

② **あ** ― **b**

③ **い** ― **a**

④ **い** ― **b**

歴史総合，世界史探究

B　2班は，ローマにあるサンタンジェロ城(**図3**)について調べ，利用方法の変化や関連する出来事について，話し合っている。

図3



石　橋：**図3**の建物は，もともとは2世紀に，ハドリアヌス帝が生前に建設した，自分の墓だったんだ。

天　野：皇帝の墓がどうして城塞になったのかな。

石　橋：ローマ周辺の治安が悪化して，ⓑ5世紀頃から徐々に城塞化が進んでいったんだ。

沖　田：そう言えば，西ゴート人がローマを略奪しているね。

石　橋：その後，8世紀に［　ア　］が寄進したラヴェンナ地方を中心に教皇領が形成されていくなかで，この建物は教皇の住居や城塞，牢獄(ろうごく)などに使われるようになっていくよ。

沖　田：中世に書かれた年代記で，次の**資料**を見つけたよ。そこに書かれている事件の時にも，教皇はサンタンジェロ城に避難したようだね。この建物は，都市ローマの歴史を反映していることが分かったよ。

資　料

> 1084年，教皇グレゴリウス7世がローマにおいて，ドイツ王に包囲された。王はラヴェンナ大司教グイベルトを教皇に立て，教会分裂を招いた。王はグイベルトの手で帝冠を授けられた。しかしグレゴリウス7世は5月，ロベール公とノルマン人の大軍に援助を求め，彼によって救出され，サレルノに連れて行かれた。ドイツ王はローマから逃げ，ドイツに帰った。
>
> （『ノルマン人簡略年代記』）

問 3　下線部⑥の背景について述べた文**あ**・**い**と，会話文中の空欄［ア］の人物の事績について述べた文**X**・**Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［11］

背　景

あ　イスラーム勢力の進出に備える必要があった。

い　ゲルマン人の進出に備える必要があった。

事　績

X　正統とされたアタナシウス派キリスト教に改宗した。

Y　メロヴィング家の王を廃し，カロリング朝を開いた。

① **あ**－**X**　② **あ**－**Y**　③ **い**－**X**　④ **い**－**Y**

問 4　**資料**が記述している事件の政治的背景について述べた文として，最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［12］

① 聖職者の叙任権をめぐって，教皇と神聖ローマ皇帝とが対立していた。

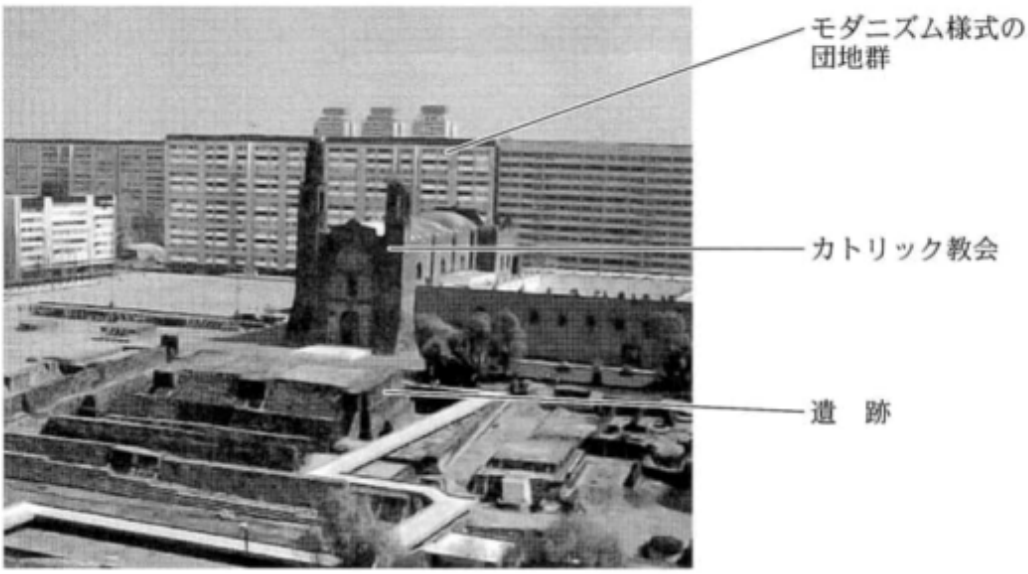
② 神聖ローマ皇帝の提唱によって，コンスタンツ公会議が開かれた。

③ 聖職者への課税をめぐる対立から，アナーニ事件が起こった。

④ レオン3世が，聖画像（イコン）を禁止した。

C　3班は，アメリカ大陸のある都市の，建設時期が大きく異なる建築物が並ぶ広場の写真(**図4**)を見つけ，その成り立ちについて話し合っている。

図4



中　西：**図4**の広場はトラテロルコ広場と呼ばれ，［イ］の中心部から北に位置しています。同市は［ウ］の都の上に築かれています。ちなみに，この広場は，「三文化広場」とも呼ばれています。

先　生：その三文化とは，何を指しているのでしょうか。

大　木：写真に見られる三種類の建物が，それぞれを象徴しているようです。例えば，広場にある記念碑には，「1521年8月13日，皇帝クアウテモックによって勇敢に守られてきたトラテロルコは，コルテスの手に落ちた」と記されています。これは三文化のうち，先行する［ウ］の先住民文化を，コルテスらが滅ぼして植民地化した事実を示しています。この征服の結果，現地で混血化も進みました。

前　田：団地群がまた別の文化を象徴していますが，その文化は，植民地から独立して共和国となった19世紀前半に始まります。

問 5　会話文中の空欄［ イ ］に入る都市名**あ**・**い**と，［ ウ ］の文明の説明**X**～**Z**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 13 ］

［ イ ］に入る都市名

あ　メキシコシティ　　**い**　クスコ

［ ウ ］の文明の説明

X　文字は使用していなかったが，縄の結び方で情報を伝達していた。

Y　巨大な神殿は，ピラミッド状の構造を持っていた。

Z　トウモロコシ農耕に，馬が活用されていた。

① **あ**―**X**　② **あ**―**Y**
③ **あ**―**Z**　④ **い**―**X**
⑤ **い**―**Y**　⑥ **い**―**Z**

問 6　会話文を参考にしつつ，この広場がある国について述べた文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 14 ］

あ　革命により，ディアス大統領の独裁政権が倒された。

い　カナダ，ブラジルとの間で NAFTA を締結した。

う　「三文化広場」の三文化は，征服以前の先住民期の文化，植民地期の文化，独立後の共和国期の文化を指している。

え　先住民が独立運動の主体となった点で，第二次世界大戦後のガーナの独立と類似している。

① **あ・う**　② **あ・え**　③ **い・う**　④ **い・え**

歴史総合，世界史探究

第３問　世界史を探究するなかで，人物や時代，出来事の評価や解釈が変わる場合がある。次の文章Ａ～Ｃを読み，後の問い（問１～６）に答えよ。（資料には，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　18）

Ａ　１班は，古代ギリシアの民主政をテーマに選び，**資料１**を見つけた。この**資料１**について，生徒たちと先生が話をしている。

資料１

父　親：あの小さな建物が，優秀な魂たちの集まる瞑想（めいそうじゅく）塾だ。あそこの人たちは，お金さえ払えば，正しいことでも正しくないことでも，議論に乗せれば必ず勝つやり方を教えてくれるのだ。

息　子：これは参った。救いようのない連中だ。あのいかさま師たち，靴も履かないで歩く連中，呪われたソクラテスらのグループですね。

石　倉：**資料１**はアリストファネスの喜劇『雲』の一節です。この時代の哲学者について，これまで持っていたイメージとの違いに驚きました。ソクラテスも，［ア］。結局彼は，裁判で有罪とされ死刑に処せられました。

尾　崎：死刑判決は，民衆裁判所を構成したアテネ市民たちが下したということです。市民たちは誰かの扇動に乗ってしまったのでしょうか。

先　生：［イ］での敗北直後，アテネには寡頭政の政権が生まれていました。ひどい圧政を敷いたため打倒されたのですが，この政権にソクラテスの弟子たちが関わっていたことも，判決に影響していたようです。

井　上：アリストファネスには『女の平和』という作品もあって，上演されたのは，［イ］の最中でした。アテネの女性たちと，スパルタなど敵方の女性たちが，協力して平和を実現するというストーリーです。戦争中でも反戦表現が許されていたというのは，とても興味深く思います。

先　生：そうですね。アリストファネスはまた，［イ］に敗れた後に『女の議会』を発表しています。アテネの民主政は，その後も長く続きました。一口に民主政といっても，様々な側面があります。さらに調べてみましょう。

問 1　前の文章を参考にしつつ，文章中の空欄［ア］に入る文**あ・い**と，［イ］に関して述べた文**X**・**Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。［15］

［ア］に入る文

あ　人々を説得する術を教える，ソフィストの一人とみなされていたんですね

い　僭主になりそうな人物として，陶片追放の対象になっていたんですね

［イ］に関して述べた文

X　アケメネス朝ペルシアの支援を受けたスパルタが，勝利を収めた。

Y　アテネとテーベの連合軍が，カイロネイアの戦いで敗北した。

① **あ**―**X**　② **あ**―**Y**

③ **い**―**X**　④ **い**―**Y**

問 2　前の文章を参考にしつつ，民主政期のアテネで起こった出来事について述べた文**あ・い**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［16］

あ　民衆裁判によるソクラテスの処刑には，彼の弟子たちが寡頭政の政権に関わっていたことが影響していたと考えられる。

い　『女の議会』は，当時のアテネで，女性が民会に参加することができたという現実を背景としている。

① **あ**―正　**い**―正

② **あ**―正　**い**―誤

③ **あ**―誤　**い**―正

④ **あ**―誤　**い**―誤

歴史総合，世界史探究

B　2班の生徒たちが，中世という言葉について話をしている。

高　橋：今日の授業は，中世ヨーロッパに関する授業だったけれど，なぜ古代の後の時代は，中世と呼ばれるんだろう。

鶴　田：私も気になって図書館で調べたんだけど，そこで，最近出版された『中世ヨーロッパ――ファクトとフィクション』という本を見つけたよ。この本によると，中世という言葉は，ルネサンス期に見られる「中間の時代」というラテン語の表現に由来するらしい。その後，中世とは，古代ローマ文化が失われ，ルネサンスが未到来の，中間の暗黒時代である，という見方が，繰り返し主張されたんだって。

寺　尾：確かに，中世って暗いイメージがあるよね。映画とかマンガで，無秩序で暴力がはびこる時代として描かれることが多いし。

鶴　田：そのイメージについても，この本には書かれていたよ。それについてまとめた次の**ノート**を見てくれるかな。

ノート

・ペトラルカにとって，暗黒とは知的な暗さを意味した。彼は，良質なラテン語文学をローマ文化の象徴として光とみなし，それが欠如した中世を闇の時代と捉えた。
・さらに，17世紀や18世紀の著述家たちは自身の「理性の時代」を称賛し，先立つ「信仰の時代」を中傷した。ヴォルテールにとって中世とは，野蛮で，残忍で，専制的で，混乱し，貧しい時代であり，彼はそれら全てを教会の責任とみなした。

高　橋：つまり，中世を暗いイメージで捉えるのは，後の時代の人たちの認識なんだね。実際はどうだったんだろう。

寺　尾：中世の社会や文化の特徴を，改めて探究する必要がありそうだ。

問 3 前の文章を参考にしつつ，ペトラルカとヴォルテールについて述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 17

① ペトラルカは，人間の個性や感情を重視するロマン主義者の一人であった。
② ヴォルテールは，理性を万能視するエピクロス派の一人であった。
③ ペトラルカは，古代ローマ文化を高く評価し，自らも詩を作った。
④ ヴォルテールは，中世を「中間の時代」と初めて表現した。

問 4 2班の生徒たちは，**ノート**を基に，中世の社会や文化の特徴について探究するための課題を考えた。課題**あ・い**と，それぞれの課題を考察するための事例**W**～**Z**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 18

課 題

あ 「知的な暗さ」が強調される中世において，学問はどのように展開していたのだろうか。

い 「混乱し，貧しい」とされる中世において，商業はどのように展開していたのだろうか。

事 例

W アルクインの活動とその影響
X シモン＝ド＝モンフォールの活動とその影響
Y 金印勅書発布の経緯
Z ハンザ同盟結成の経緯

① **あ**―**W** **い**―**Y**　② **あ**―**W** **い**―**Z**
③ **あ**―**X** **い**―**Y**　④ **あ**―**X** **い**―**Z**
⑤ **あ**―**Y** **い**―**W**　⑥ **あ**―**Y** **い**―**X**
⑦ **あ**―**Z** **い**―**W**　⑧ **あ**―**Z** **い**―**X**

C　3班の生徒たちが，インド大反乱について，先生と話している。

先　生：**資料2**は，『1857年独立戦争』と題する本の一節で，ある匿名の著者によって，1909年に出版されました。これは，インド人の手で書かれたインド大反乱に関する最初期の歴史書の一つです。

資料2

> インドのような広大な国で，この重大な独立戦争を極秘に組織した指導者たちをどれほど賞賛しても足りないでしょう。兵士，地主，徴税官，農民，商人など，あらゆるジャーティの人々，そしてヒンドゥー教徒とイスラーム教徒という両コミュニティの間に，かつてない友好関係が築かれました。彼らは祖国解放という神聖な目的に満ちた優れた組織を作り上げたのです。

長　野：インド大反乱は，シパーヒーが引き起こした突発的な「反乱」や「暴動」だったと聞きました。

先　生：**資料2**によれば，「反乱」とされた出来事は，植民地支配下のインド人が計画的に行った組織的な「独立戦争」だったとされます。

小　島：そう解釈すると，「文明化」を進めるイギリスに対する「無秩序な」反乱という宗主国側の説明は覆りますね。なぜ著者はそのような解釈に至ったのでしょう。

先　生：ⓐ**資料2が書かれた時代背景**を理解することが重要です。著者はインド人の間に高まっていた民族主義の風潮から影響を受けていました。

森　山：著者の解釈は今でも受け入れられているのでしょうか。

先　生：その後，研究が進み，この本の内容の一部は史実に基づかないことが分かっています。とはいえ，インド大反乱を「インド独立戦争」とみなす歴史家もいます。こうした研究の成果も踏まえ，昨今では，突発的な反乱と計画的な独立戦争という，二つの側面を持つダイナミックな運動として，インド大反乱を捉えることが一般的です。

問 5 下線部ⓐについて述べた文として**誤っているもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 19

① イギリスが，民族運動の分断を図るため，ベンガル分割令を公布した。
② 国民会議では，穏健派に代わり，ティラクら急進派が主導権を握った。
③ ジンナーら全インド＝ムスリム連盟が，イスラーム国家樹立を主張した。
④ 国民会議カルカッタ大会で，スワラージを含む4綱領が採択された。

問 6 授業後，三人の生徒は，インド大反乱の歴史とその解釈について調べ，**メモ**を作成した。前の文章を参考にしつつ，三人がまとめた**メモ**の正誤について述べた文として最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 20

長野さんのメモ

資料2の著者によると，インド大反乱は，人々がカーストや宗教の違いを越えて協力した画期的な出来事だった。

小島さんのメモ

インド大反乱において，イギリス支配に不満を募らせていた反乱軍は，ムガル皇帝を擁立して戦った。

森山さんのメモ

現在では，インド大反乱を計画的な独立戦争としてではなく，突発的な反乱と捉えることが一般的である。

① 長野さんのみ正しい。
② 小島さんのみ正しい。
③ 森山さんのみ正しい。
④ 長野さんと小島さんのみ正しい。
⑤ 長野さんと森山さんのみ正しい。
⑥ 小島さんと森山さんのみ正しい。

歴史総合，世界史探究

第 4 問　世界史探究の授業で，世界史上における知識や情報の伝播(でんぱ)をテーマに，生徒たちがグループ学習を行った。次の文章 **A** ～ **C** を読み，後の問い(**問 1** ～ **7**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　21)

A　佐野さんたちのグループは，イスラーム圏における知識や情報の伝播に関心を抱き，14 世紀に書かれた**資料 1** ・ **2** の内容について話し合った。

資料 1

> トンブクトゥには，グラナダ出身の傑出した詩人，アブー＝イスハーク＝アッサーヒリーの墓がある。彼は，彼の故郷では，トゥワイジンの名で知られている。また，アレクサンドリアの大商人，スィラージュ＝アッディーンの墓もある。

資料 2

> マンサ＝ムーサは，彼の統治の拠点とするため，その地では知られていないという理由から，漆喰(しっくい)を塗り頑丈に築いた館を得たいと考えた。そこで，トゥワイジンは，彼のために，目新しい方形ドームの建物を建てた。トゥワイジンは，熟達した技巧の持ち主で，建物を漆喰で塗り固めると，その上に様々な色を重ねた。それは，この上なく完璧な建物となり，マンサ＝ムーサを驚嘆させた。なぜなら，その地には，それまでそうした建築の技法がなかったためである。

佐　野：**資料 1** は，［ア］の『大旅行記(三大陸周遊記)』の一部で，**資料 2** は，イブン＝ハルドゥーンの『実例の書』という歴史書の一部です。

敷　島：**資料 1** ・ **2** に登場するトゥワイジンは同一人物で，マンサ＝ムーサがメッカ巡礼を終えて自分の国に戻る際，随行したようです。

須　藤：**資料 1** ・ **2** を読むと，グラナダで生まれたトゥワイジンが，［イ］と分かります。

先　生：そうですね。複数の資料を突き合わせて検討することで，異なる地域の間の人の移動や，知識や情報の伝播の様相が読み取れます。

問 1　会話文中の空欄［ ア ］に入る人物について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 21 ］

① フランス王の使節として，モンゴル高原を訪れた。
② 喜望峰を回り，インドに到達した。
③ 故郷を出た後，メッカやインドなどを訪れた。
④ ムスリムの宦官で，インド洋に遠征した。

問 2　前の文章を参考にしつつ，会話文中の空欄［ イ ］に入る文**あ・い**と，**地図**上のトゥワイジンの埋葬地 **a**～**c** とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 22 ］

［ イ ］に入る文

あ　マリ王国に建築の技法を伝えた
い　ソンガイ王国に詩の技法を伝えた

地　図



① **あ**―**a**　② **あ**―**b**　③ **あ**―**c**
④ **い**―**a**　⑤ **い**―**b**　⑥ **い**―**c**

歴史総合，世界史探究

B　市川さんたちのグループは，ヨーロッパの情報が遠隔地の日本へどのように伝播していたのかに関心を抱き，それがうかがえる**資料 3** を基に話し合っている。

資料 3

昨今のヨーロッパは，戦争ばかりである。

スペインの国王には後継者となる息子がいなかった。同国の人々は，神聖ローマ皇帝の第二子が，必ず後継者になるものと思っていたが，それは，神聖ローマ皇帝が，スペイン国王の母方の叔父だったからである。

1700 年に，スペイン国王が死去する時点でも，後継者はいまだ定まっておらず，国王は遺言書を残した。その遺言書を開封してみると，「フランス国王の孫を後継者とすべし」と記されていた。皆は大変に驚いたが，あえて反対せず，それに従った。神聖ローマ皇帝はそれを喜ばず，自分の第二子を送り込もうとした。ローマ教皇は双方を説得して，平和を追求したが，神聖ローマ皇帝はその説得に応じず，ついに軍隊を派遣して，自分の皇子をスペインに送り込んだ。

市　川：**資料 3** は，江戸幕府に仕えた新井白石が，同時期のヨーロッパの情勢について記した『西洋紀聞』の一部です。

小　林：以前に世界史探究の授業で学んだ，当時のヨーロッパ諸国間の関係について，かなり正確に状況を把握しているように感じます。

市　川：私もそう思いました。新井白石は，いわゆる「鎖国」状態の日本に布教のために潜入して捕らえられたキリスト教聖職者の取調べ内容を，自著に反映させたそうです。ちなみにこの聖職者は，イグナティウス＝ロヨラらにより設立された［ ウ ］に属していました。

村　井：電信などが実用化されるまでは，遠隔地間の情報の伝播は，やはり実際の人の移動によって担われていたのですね。

問 3　**資料 3** で紹介されている戦争の背景や経緯について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 23

① **資料 3** に登場するフランス国王は，宰相リシュリューを重用して，重商主義政策を追求した。

② **資料 3** に登場するフランス国王は，サンスーシ宮殿を造営して自身の権威を高め，国外での勢力拡大にも努めた。

③ この戦争の結果，スペインには，ブルボン家の王朝が成立した。

④ この戦争と同時期に行われたトラファルガーの海戦で，フランスはイギリスに敗れた。

問 4　会話文中の空欄 ウ に入る語**あ・い**と，その活動について述べた文**X**～**Z**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 24

ウ に入る語

あ　フランチェスコ修道会

い　イエズス会

活　動

X　南フランスで，アルビジョワ十字軍を推進した。

Y　カトリック改革(対抗宗教改革)のなかで，ラテンアメリカにキリスト教を布教した。

Z　清朝を訪れたブーヴェらが，『坤輿万国全図』を作製した。

① **あ** ― **X**

② **あ** ― **Y**

③ **あ** ― **Z**

④ **い** ― **X**

⑤ **い** ― **Y**

⑥ **い** ― **Z**

歴史総合，世界史探究

C　中野さんたちのグループは，19 世紀に書かれた小説を基に，情報伝達技術の歴史を調べ，**パネル**を作成した。

パネル

【小説のあらすじ】

・イギリス人作家キプリングの小説「スドゥーの家にて」は，1886 年に初めて発表された。

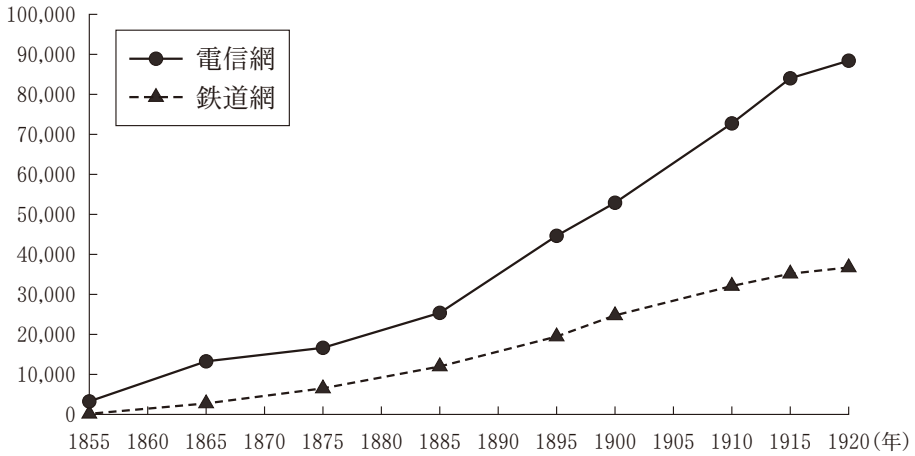
・この小説は，スドゥーという老人が，アフガニスタンとの国境に近い英領インドの町ペシャワールで病気にかかった息子を心配するところから始まる。それを知った隣人が，当時，最新技術であった電信で得た情報を，魔術によるものと偽って，老人を騙(だま)そうとする。

【小説の背景となった歴史的状況】

・1855 年には，すでに，ペシャワールでは電信が開通していた。

・19 世紀から 20 世紀初頭に，イギリスとロシアとの間で，ユーラシア大陸における勢力争いが展開し，「 **エ** 」と呼ばれた。この言葉は，キプリングの別の小説『キム』によって広まったとも言われる。

グラフ　英領インドにおける鉄道網と電信網の長さ　　（単位：マイル）



(T. Andrabi, et al., “Information and Price Convergence”などより作成)

問 5 **パネル**から読み取れることについて述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 25

① 小説「スドゥーの家にて」が初めて発表された年までに，英領インドの電信網は 5 万マイルを超えていた。

② **グラフ**の期間中，電信網よりも，鉄道網の方が常に長かった。

③ インド帝国が成立した時点では，ペシャワールで電信が開通していた。

④ 第一次世界大戦時に，英領インドの鉄道網は，5 万マイルを超えていた。

問 6 **パネル**中の空欄 エ に入る語句の具体的な事例として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 26

① イギリスは，19 世紀に，二度にわたってアフガニスタンに侵攻した。

② イギリスは，フランスなどとともに，第 2 次中東戦争を起こした。

③ ロシアは，ポーランド分割に参加した。

④ サン＝ステファノ条約によって，ブルガリアの領土が縮小された。

問 7 三つのグループの報告を聞いた生徒たちは，世界史上の情報や技術の伝播について関心を強め，さらなる調査のための課題を考えた。その課題として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 27

① タラス河畔の戦いを契機に，アッバース朝から唐に製紙法が伝わったことには，どのような文化史上の意義があったのだろうか。

② 世界における情報伝達速度の向上は，21 世紀にインターネットが初めて使用されたこととどう関係するのだろうか。

③ 17～18 世紀にロンドンでコーヒーハウスが情報交換の場となったことは，当時の社会にどのような影響を及ぼしたのだろうか。

④ ドンズー運動がタイで活発化したのは，日本から何を学ぼうとしたためだろうか。

歴史総合，世界史探究

第 5 問　世界史探究の授業で，「経済活動と社会の変化」をテーマに，生徒たちが発表に向け準備している。次の問い(**問 1 ～ 5**)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点　18)

問 1　1 班は，朝鮮半島における中国商人の活動に関する**資料**を見つけて，関連する事柄を調べ，**ノート 1** にまとめた。**資料**を参考にしつつ，**ノート 1** 中の空欄 [ア] に入る貨幣の写真**あ・い**と，[イ] に入る文**X・Y**とについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 [28]

資　料

楽浪郡に以前より居住していた人々の間では，盗みを働けば，罰として財産を没収され，被害者の奴婢とされた。一人 50 万銭で罪を免れられたが，これを恥とする風習があり，結婚しようにも相手にされなかった。そこで人々は決して盗まず，戸締まりもしなかった。

楽浪郡の設置当初，郡の役人はこうした様子を目撃した。その後，商売で楽浪郡を往来するようになった漢の商人が，夜ごと盗みを働くに及び，こうした良俗は次第に失われていった。

(『漢書』地理志)

ノート 1

・朝鮮半島西北地域では，燕の貨幣である [ア] が出土しており，楽浪郡が設置される以前から，中国商人がこの地域で活動していたと考えられている。

・郡県設置による漢の直接支配は，中国商人や中国文化の朝鮮半島への流入を一層促進したと考えられる。

まとめ

漢の直接支配は，在地社会の発展をもたらした一面がある。しかし，**資料**の内容を踏まえて考えると，[イ] こともうかがえる。

［ア］に入る貨幣の写真

あ



い



［イ］に入る文

X　伝統的な慣習に基づく社会風紀が乱れた

Y　楽浪郡と中国本土との間の商品流通が停滞した

① あ — **X**
② あ — **Y**
③ い — **X**
④ い — **Y**

問 2　2班は，北米大陸におけるイギリスやフランスの経済活動が先住民社会にもたらした変化に興味を持ち，図1・2を見つけ，調べた内容をノート2にまとめた。図2中の実線及び点線で囲まれたa・bは，二つの時期のアシニボイン族の居住地域を表している。図1・2及びノート2の内容や，その背景に関して述べた文あ～えについて，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29

図1　1750年頃の北米大陸

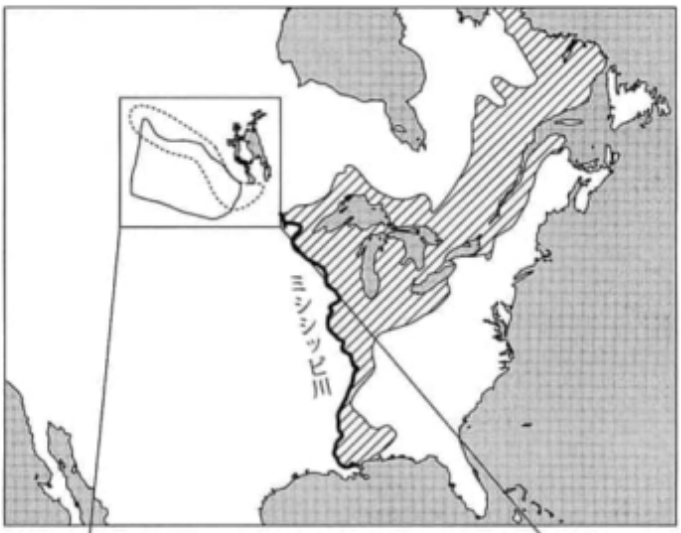
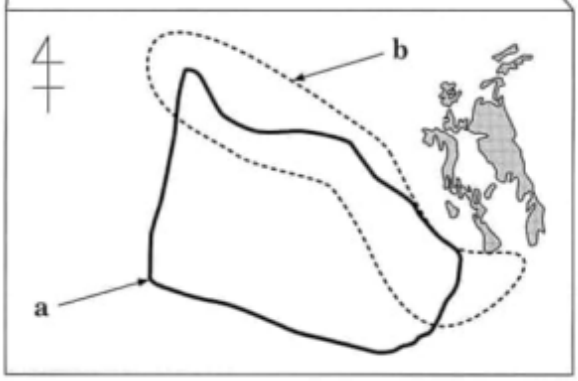


図2　18世紀から19世紀にかけての
アシニボイン族の居住地域の変化



ノート 2

・イギリスは，1670 年に，北米におけるビーバーなどの毛皮交易を独占するハドソン湾会社を設立し，フランスと対立した。
・イギリス人は，ビーバーを捕獲する技術を持たなかったので，アシニボイン族ら先住民の仲買人と交易した。
・18 世紀後半以降，交易所が内陸部に増加すると，アシニボイン族は，毛皮交易よりも，内陸のイギリス人への食料供給に経済的機会を見いだし，**図 2** のように，食料となるバッファローの多い南方に進出した。
・これにより，アシニボイン族と，ダコタ＝スー族ら南方の先住民との軍事的対立が増加した。

あ　ハドソン湾会社が設立された 17 世紀後半に，クックは，太平洋を探検していた。

い　イギリスは，七年戦争を終結させたパリ条約において，**図 1** 中の斜線部の領域をフランスから獲得した。

う　イギリス人は，毛皮の入手を，先住民に依存していたと考えられる。

え　アシニボイン族の居住地域は，**図 2** 中の **a** の領域から **b** の領域に変化したと考えられる。

① あ・う　　② あ・え　　③ い・う　　④ い・え

歴史総合，世界史探究

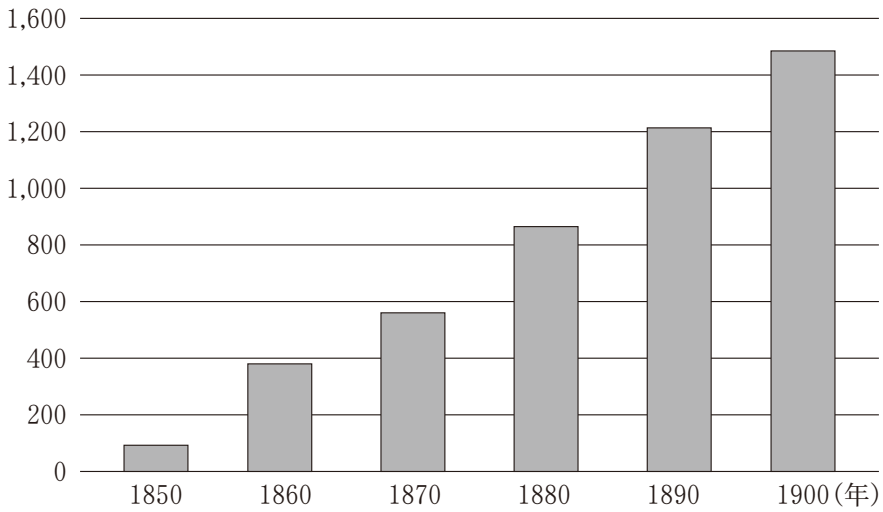
問 3　3 班は，ブルージーンズの歴史について調べ，**ノート 3** と**グラフ**を準備した。**ノート 3** と**グラフ**から読み取れる事柄や，そこから考えられることについて述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

30

ノート 3

・初期メーカーの一つの創業者リーヴァイ＝ストラウスは，1829 年にバイエルンで生まれ，1847 年に渡米して，兄らがニューヨークで営んでいた織物の卸売業に加わった。
・やがて彼は，サンフランシスコに目を付けて，1853 年に同地で卸売業の会社を設立した。
・サンフランシスコでは，1848 年の 1 年間で，1,000 人程度から 25,000 人を超えるなど，人口が急増していた。
・1873 年に，彼の会社は，生地の縫い目をリベット（締め釘（くぎ））で補強する特許を委託されて，ブルージーンズの製造と販売を始めた。
・カリフォルニアでは，19 世紀後半に進んだ「交通革命」によって，農産物が東部へ出荷されるようになっていた。

グラフ　カリフォルニアの人口　　（単位：1,000 人）



（U.S. Census より作成）

① ストラウスが生まれて以後に，カリフォルニアはスペインから割譲された。

② フロンティアの消滅が宣言された時点では，カリフォルニアの人口はまだ100万人に達していなかった。

③ ストラウスがサンフランシスコで会社を設立したのは，日米修好通商条約の締結によって対アジア貿易が拡大することに，商機を見いだしたからだと推測できる。

④ ストラウスの会社は，ホームステッド法や大陸横断鉄道開通による西部の人口増と販路の拡大から，需要を見込んで，ブルージーンズの製造と販売を始めたと推測できる。

歴史総合，世界史探究

問 4　4 班は，17～18 世紀の東南アジアにおける交易の変化を調べ，**パネル**を作成した。**パネル**中の空欄［ ウ ］に入る港市の名と，［ エ ］に入る文との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 31 ］

パネル

・17 世紀には，胡椒，ナツメグ，クローヴなどの香辛料が，東南アジア諸島部（島嶼部）の有力な輸出産品であった。オランダ東インド会社はこれらの産品の生産と交易の独占を試み，自身の交易拠点である［ ウ ］に一定程度流通を集中させた。

・18 世紀には，中国での人口増と経済発展により，米などの食料，ナマコやフカヒレといった海産物，錫などが，中国市場で求められるようになった。これらの中国市場向け産品は，香辛料に代わる東南アジアの有力な輸出産品となったが，多くの地域で生産・収集が可能だった。そのため，より多くの港で交易されるようになった。

まとめ

17 世紀と比べると，18 世紀の東南アジア諸島部における現地産品の取引は，［ エ ］と考えられる。

① **ウ** ― マニラ
　エ ― 一つの港に集中して行われるようになった

② **ウ** ― マニラ
　エ ― 様々な港に分散して行われるようになった

③ **ウ** ― バタヴィア
　エ ― 一つの港に集中して行われるようになった

④ **ウ** ― バタヴィア
　エ ― 様々な港に分散して行われるようになった

問 5　各班の発表後，先生が**スライド**を新たに示した。**スライド**の事例から読み取れる内容が，各班がまとめた内容とどのように類似しているかについて述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 32

スライド

・16 世紀になると，西欧では人口増を受けて穀物の需要が高まり，穀物価格が高騰した。結果として，東欧産の安価な穀物の輸入量が増加し，東欧は食糧生産地としての性格を強めていった。
・ポーランドの貴族は，領主として，市場向けの穀物を農奴に生産させ，ダンツィヒ(グダンスク)経由でオランダなどに輸出した。穀物増産の必要性から，農奴制は強化された。
・16 世紀後半に，ポーランド王国とリトアニア大公国との結び付きが強化されると，リトアニア大公国が従来治めていたドニエプル川(ドニプロ川)流域にポーランドの貴族が進出し，所領を広げた。
・17 世紀になると，農奴らの間でポーランドの領主支配に対する不満が高まり，農奴らの支持を得たウクライナ地方のコサックが反乱を起こした。

① **スライド**からは，生産者に対する統制が弱まった結果，交易活動が拡大したことが分かる。この点で，1 班と 2 班の内容と類似している。
② **スライド**からは，生産者に対する統制が弱まった結果，交易活動が拡大したことが分かる。この点で，3 班と 4 班の内容と類似している。
③ **スライド**からは，交易活動の拡大や変容が，対立や混乱の原因になったことが分かる。この点で，1 班と 2 班の内容と類似している。
④ **スライド**からは，交易活動の拡大や変容が，対立や混乱の原因になったことが分かる。この点で，3 班と 4 班の内容と類似している。